



担当：近畿中国森林管理局 企画調整室長 諏訪
連絡先：大阪市北区天満橋1-8-75
TEL 050-3160-5682（企画調整室）
メールアドレス kc_kikaku@rinya.maff.go.jp
ホームページ http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/kyoku/

平成19年4月18日

美しい森林づくりを進める ～平成19年度近畿中国森林管理局重点取組について～

近畿中国森林管理局は、新たな森林・林業基本計画に基づき、地球温暖化防止をはじめとする森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、間伐等の森林整備を重点的に実施するとともに、「美しい森林づくり推進国民運動」を積極的に推進することにより、開かれた「国民の森林」の実現に努めます。

1 地球温暖化防止のための森林吸収源対策の推進

京都議定書の約束達成に向けた森林の整備のため、間伐を積極的に推進するとともに、森林整備の効率化や木材の利用拡大等の施策を総合的に推進していきます。

間伐等の重点的な推進

- ・地球温暖化防止の森林吸収目標である1300万炭素トンの確実な達成に向けて、森林吸収源の対象森林となるよう間伐等を強化していくこととし、特に若齢級の初回間伐を主体に、積極的に森林整備を推進します。
（事業量：約8,000ha、対前年度比2.91倍）



【列状間伐】

施業の共同化の促進

- ・民有林関係者との連携により森林共同施業団地を設定し、多様で豊かな森林づくりと森林資源の有効活用を推進します。

低コスト・高効率作業システムの導入促進

- ・「低コスト路網を活用した効率的な間伐方法の確立」に関する技術開発を進めます。
- ・低コスト路網のモデル林を設定し、民有林関係者を交えた検討会を開催します。

システム販売を通じた木材の安定供給の拡大

- ・合板・集成材工場等の大規模需要者との協定に基づくシステム販売等により、民有林と国有林が連携して木材の安定供給体制の整備を推進します。
（販売量：16,000m³、対前年度比1.8倍）



【低コスト路網】

2 木の文化の再生・創造

京都・奈良等の世界文化遺産に隣接する国有林において、景観に配慮した森林づくりを進めるほか、社寺等の歴史的木造建築物の修復用資材を供給することにより、木の文化の再生・創造に努めます。

古都を彩る森林景観づくり～京都東山プロジェクト～

・多くの社寺仏閣を懐に抱え、世界文化遺産の背景林として重要な位置にある京都東山風景林について、京都市・NPO・学識経験者等から構成される「東山森林管理協議会」との連携・協力関係を強化しつつ、一般市民や民間企業等の参画による古都京都を彩る森林景観づくりを推進します。

歴史を未来へつなぐ森林づくり

・歴史的木造建築物の修復用資材の供給に取り組むとともに、これらの建築物と一体となった森林景観の保全等を推進します。



【清水寺からみた東山風景林】

3 野生鳥獣と地域が共生する森林づくり

野生鳥獣の保護管理と森林等への被害対策が一体的かつ効率的に行われるよう、様々な立場の関係者が参画し、相互の連携と協力による科学的かつ総合的な対策を進めるとともに、地域の豊かな自然の恵みである野生鳥獣を含む森林生態系の保全と利用を図っていくための取組を推進します。

野生鳥獣による被害森林の保護・再生事業の推進

・カワウによる被害が拡大している琵琶湖岸の伊崎国有林において、県・NPO 等との連携により、被害を受けた森林の再生を推進します。また、シカの食害による森林生態系への影響が深刻化していることから、森林の保護・再生のあり方を幅広く検討します。

「東中国山地緑の回廊の森林づくりシンポジウム」(仮称)の開催

・新たに設定した「東中国山地緑の回廊」について、野生動物との共生を目指した森林づくりとこれを核とした地域振興のあり方を考えるため、地域の関係者と連携・協力してシンポジウムを開催します。

グリーンサポートスタッフによる巡視等の実施

・入込者が増加・集中する世界遺産周辺や百名山等の植生荒廃等を防止するため、グリーンサポートスタッフによる巡視や入込者への普及・啓発活動を実施します。



【東中国山地緑の回廊のブナ林】

4 国民参加の森林づくりを促進するための人づくり

森林づくりに関心を寄せる多くの市民や企業などが気軽に活動に参加できるよう多様な取組を推進するとともに、未来を担う子ども達が、森林・林業に関する理解を深め、自らの生きる力を育むことにもつながる森林環境教育の取組を進めます。

「箕面体験学習モデル林(仮称)」の整備

・地域の生活や産業と密接に結びつきながら独自の景観や多様な生態系を維持してきた里山の再生をめざし、未来を担う子ども達が行う人工林の間伐や地域特産の菊炭を生産する台場クヌギの導入・育成等、森林環境教育のフィールドを整備します。

「森林環境教育プログラム」の開発

・高校生以上を対象とした森林環境教育プログラムを新たに開発するとともに、子ども向けのプログラムの普及を図るため、学校教育機関における指導者の育成を目的とした「森林環境教育セミナー」(仮称)を開催します。

森林ボランティア活動の支援

・森林ボランティアの活動フィールドとなる「ふれあいの森林」の整備を進めるとともに、森林ボランティアリーダー養成スクールの開催、森林・林業の普及に関するネットワーク会議の開催等により、森づくりに関わるNPO等の活動を支援します。

「法人の森林」を活用した企業のCSR活動の支援

・「森林づくり相談会」(仮称)の開催、「法人の森林」の設定や企業とNPOとの協働による森林づくりなど、国有林における企業の森林づくりへの参加を積極的にPRします。



【箕面里山モデル林】



【ふれあいの森での森林教室】

5 安全・安心な暮らしを確保する治山対策の推進

地域の安全・安心を確保するため、台風等による自然災害箇所の復旧対策を推進します。また民有林行政との緊密な連携・調整により国有林・民有林を通じて荒廃山地・保安林の整備を行う効果的な治山対策に一層取り組みます。

自然災害の早期復旧

・自然災害によって、道路等の地域における重要な施設に山崩れ、落石などの影響が及んだ箇所について、地元自治体等と協議、調整を行いながら、早期復旧に努めます。(鳥取県西伯郡大山町大山国有林、岡山県高梁市備中町金平国有林など)



【落石による県道の被災(岡山県備中町)】

国有林・民有林が一体となった治山事業の推進

・国有林・民有林が連携して治山対策を実施する「特定流域総合治山事業」(18年度は管内5流域で実施)を一層推進し、平成19年度は新たに島根県内で水源山地の整備に取り組みます。



【国・民連携し、水源山地の整備を推進】

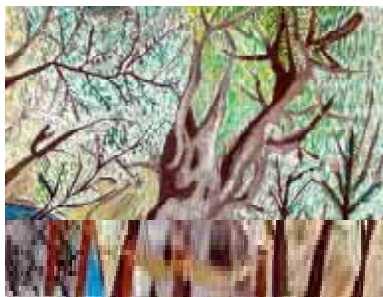
6 「美しい森林づくり推進国民運動」のPR

森林づくりや木材利用などへの国民の幅広い参画を進めていくため、「美しい森林づくり推進国民運動」の趣旨にふさわしいイベント等については、重点的かつ積極的なPRに努めます。

- ・「東中国山地緑の回廊の森林づくりシンポジウム」
- ・古都を彩る森林景観づくり～京都東山プロジェクト～
- ・古都のマツ 緑の復活プロジェクト
- ・水都おおさか森林の市(仮称)
- ・森と木の絵画コンクール
- ・森林ふれあい推進事業
- ・森林管理署等で開催する植樹祭・育樹祭、清掃活動等



【平成18年度森林の市の様子】



[小学6年生の作品]

[小学1年生の作品]



【平成18年度森と木の絵画コンクール応募作品】



【植樹に取り組む参加者】